

## 平成 25 年度上下流交流事業

### 森林ボランティアリーダー研修会・サブリーダー養成講座

- 【日 時】 平成 25 年 9 月 7 日（土）～8 日（日）  
【場 所】 木曾町戸立町有林及び木曾広域連合事務局  
【内 容】 以下のとおり

平成 18～19 年度に実施された「森林ボランティアリーダー養成研修」の受講者を対象に、森林整備作業の技術維持を目的とした研修会を実施しました。同時に、リーダーの負担軽減や世代交代を図るため、愛知中部水道企業団職員を対象としたサブリーダー養成講座も併せて実施いたしました。

当初、9 月下旬開催の「水源の森応援隊」の準備を兼ねて王滝村の実施したいところでしたが、現地在工事中のため今回は木曾町にご協力いただき、戸立町有林をお借りしました。

今回の研修会には、ボランティアリーダー 7 名、サブリーダー受講生 11 名が参加し、上流域からは指導及び研修のサポートスタッフとして、木曾地方事務所林務課、木曾町産業観光課、木曾森林組合及び木曾広域連合職員合計 7 名が参加しました。

1 日目は木曾合同庁舎に集合し開会式を行った後、リーダーは木曾町戸立町有林へ、サブリーダーは木曾広域連合事務局へ分かれて移動し、研修を行いました。

リーダー研修は、木曾森林組合職員の指導により、低木の除伐を中心とした実習作業を行いました。あいにく午後より雨が激しくなってきたため、作業を 30 分ほど切り上げました。

サブリーダー研修は、木曾広域連合職員より木曾地域の概要や森林整備協定について説明を行った後、木曾地方事務所林務課を講師として、森林の持つ公益的機能に関する講義及び作業時における危険回避についてグループ演習（動植物の資料を基に危険回避方法を話し合う）が行われました。

2 日目は戸立町有林にて 4 班に分かれ、リーダーがサブリーダーを指導する形で除伐作業を行いました。リーダーの皆さんは、サブリーダーに鋸の使い方や低木を切る位置、ウルシなどの危険木に注意するよう指導しながら作業を進めていました。

この日も激しい雨が降ったため、1 時間ほどで作業を切り上げましたが、あっという間に約 0.25ha の森林の除伐ができました。

その後、木曾広域連合事務局へ移動し、木工体験としてひのきの箸づくりを体験していただきました。皆さん上手に鉋を使いながら、箸づくりを楽しんでいただきました。

☆ 当日の様子



開会式の様子



リーダー実地作業の様子



サブリーダー養成講座の様子



箸づくり体験の様子



閉会式（サブリーダー修了証書授与）の様子



作業後の現地（9/10撮影）